

広報

# あいそめ

AISOME

第7号

平成27年1月



自主

自分のものとして考える

自立

自分の力で育てる

共働

一緒になって働く

共助

お互いに助け合う



公益社団法人

西都市シルバー人材センター

〒881-0033 宮崎県西都市大字妻1621番地 (あいそめ館内)

電話 (0983) 43-0171 FAX (0983) 43-5801



# 新年のごあいさつ

理事長

丸山 美木生

会員のみなさまにおかれましては、ご家族おそろいで輝かしい新年をお迎えのことと心よりおよろこびを申し上げます。

また、日頃からセンターの円滑な運営のためにはもちろん、年末のあの極寒の時期や猛暑の中でも頑張っていたいておることに対し、衷心よりお礼と感謝を申し上げます。

ところで今日の社会情勢を見ます時に、消費税増税や円安等による物価上昇の厳しさ等で、我々地方には景気回復の波はまだまだ遠く感じるところであります。

そのような中、当シルバーといたしましては、国、県更に市

当局のご指導のもとに我々役員一丸となって更に就業開拓や、会員確保に向けた円滑な運営のために全力を傾注する所存であります。

そのためにもみなさま方会員同士の絆を、一段と深めていただき仲良く健康でいきがいのある、そして少しでも、地域社会に貢献するという信念のもとに頑張っていたきたいと思っております。どうぞ今年一年が少しでも穏やかで一つでも多く幸あります事を心よりご祈念申し上げ新年のご挨拶いたします。



# 新年のごあいさつ

安全委員長

新名 福美

新年明けましておめでとございます。昨年中は色々皆様にお世話になり、ありがとうございました。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

私達西都市シルバー人材センターは今年こそ事故ゼロを目指しましょう。私たち一人ひとりが何事にも責任を持ち

て、良いか悪いか確かめながら就業の成果を上げることが、大切ではないかと思っております

今年も皆様方一致協力のもと、精一杯やって行こうではありませんか。何事も宜しくお願い致します。

## 安全ルールの基本

- イ 体調管理を第一に
- ロ 事故の撲滅に向けて気を引き締めて行こう
- ハ 安全就業中、途上に十分注意を払おう







# 市長あいさつ

西都市長

橋田 和実



新年あけましておめでとう  
ございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに平成27年の新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

皆様方には、日頃からシルバー人材センター事業の充実、発展に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、青色発光ダイオード(LED)の開発で日本人3名がノーベル物理学賞を受賞し、また、富岡製糸場と絹産業遺産群が国内で14件目となる世界文化遺産に登録されるといった大変喜ばしい出来事がありました。本市としましては、西都原古墳群の世界遺産登録を目指しておりますので、さらに機運を高めていきたいと強く思った次第でございます。

さて、我が国の高齢化は世界に例を見ない速度で進行しており、本市においても高齢化率が32パーセントを超え、高齢者の生きがいづくり、健康づくり、社会参加の推進といった取り組みを積極的に進めているところでございます。なかでも、高齢者が心身共に豊かな生活を送っていただけけるよう、豊富な知識や経験を活かして、地域社会で活躍できる環境の整備が喫緊の課題であると考えております。

西都市シルバー人材センターにおかれましては、就業開拓や新たな職域の拡大、就業機会の拡大に力を注がれ、高齢者の就業ニーズに応じて多彩な就業機会を創出されており、高齢者の健康維持や社会参加の推進に寄与していただき、深く感

謝申し上げます。高齢者が社会の担い手として、生涯現役で活躍できる場を提供されているシルバー人材センターの役割は、ますます重要となっておりまして、本市としまして可能な限りの支援を継続してまいりたいと考えております。

私事ではありますが、昨、市長に就任して10年目という節目の年を迎えることができました。気持ちを新たに「元気な日本のふるさと西都」の実現に向けて邁進していく所存でございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

最後になりますが、西都市シルバー人材センターの益々のご発展と皆様のご健勝を心から御祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

## 抱負

安心・安全に気をつけて

水谷 喬

交差点の事故多発、

十分気をつけよ

確認、安心、安全、長寿

飛びだし止めて

医者いらず

子どもは国の宝、

横断歩道に目配りを

確認は、

みんなを守って

安心安全



絵 児玉和徳



馬 歳 から 羊 歳 へ



班

長

さん

は ご苦労さん

池野 忠利

各級の班長さんご苦労さんです。班長さんの仕事は大変ですよ。朝、事務所の窓口へ行き仕事をもらう。それを班員に連絡する。

そして作業現場へ。作業内容、手順、怪我のないよう指示確認等々、気を遣うことばかりですよ。作業が無事終わって事務所への報告と、大変な役目だと思います。本当にご苦労様です。そして、安全パトロールの皆様ご苦労様です。本年もあとわずかですね。よい年をお迎え下さい。

ご苦労さま



旅行大好き!!

阿 萬 イク子

旅行がとても楽しかったです。元気で仕事ができる間は毎年行きたいです。怪我された方がおられたので少し心配しましたけど、たいしたことがなくてよかったですと思います。

次回も連れて行って下さい。出発時間に遅れて申し訳なかつたです。次は気を付けます。



# 感謝、感謝

川崎 幸子

人の気配がしたので、玄関を開けてみたら武ちゃんシルバーの方だった。剪定の仕事を頼んでいたので、早速都合をつけて来たらしい。

夕方になり外に出て見た。家の後ろの木は一直線に、いらぬ木は根こそぎ切つて下さった。高い梅の木は枝ぶりがかっこ

良くなり、丸い木は丸く残して剪定してあり何もかもきれいになって、さすが

がベテランの方々だと思つた。

最後には剪定のクズや木ぎれ等も捨てて下さった。春になったら、きれいな花が咲き美味しい梅になるだろうと、今から楽しみにしている。

3人のシルバーの方々、有難うございました。



# 思い

中武 武敏

道行くごとに木の葉が散つていく。寒い冬を生きたために、あでやかに色を変え葉を落とす。過ぎゆく時の流れに足を止め一年をふりかえってみたい。

水をほしがらる芝に日々通つて、お客さんにほめられてうれしかったこと。年のせいだろうか、休憩が終わつて次の仕事につく時、ヘルメットを忘れて仕事につく。あわてて元にもどる。ヘルメットのひもにじわつとにじむ汗、年を重ねるとちよつとしたことでもつまずく、だから平坦な作業でもヘルメットを離してはいけな

い。気持ちのゆるみが大仕事を起す。一日仕事が終わるとホッとす。行

き帰りだつて心が危険をよぶ。私たちは仕事をさせていただくことに感謝し、今日一日すべてに勝つたといえる日を、重ねていきたいと思う。

くる年も皆様が無事故で健康であることを祈つて、寒さの厳しくなつた四季の変わりめを感じながら、帰りのハンドルを握る。



絵 児玉和徳



# お世話になりました

## 友の死に思う

原田 律子

月一回の食事会の時耳に入った。私が訪ねて行こうと思っている人が、亡くなったという。聞き違いかと思ったが本当という。びつくりした。私に連絡がなく知らなかった。皆、突然の死で思いつかなかったという。

月始めに葬式があったらしい。半月前だ。心筋梗塞で倒れていてそのままだったと聞く。私と同じ年だ。今度来たら「寿司食へに行こう」と別れたのは一ヶ月前だ。元気でその時は、うどん食へに行ったのに悔やまれる。何度も嘘だろうと思った。人の命のはかなさを思った。

私は老人ホームに入って2か月、職員の皆様によくしてもらい感謝の毎日を過ごしている。これからいつまで生かされているか分からないが、死を迎える迄、皆様にあまりめんどうかけずに頑張ろうと考えている。友の死で思ったことだ。



## 美しく元気よく

加藤 寛治

毎日、寒い日が続いています。シルバーセンターの皆様は寒さにも負けずがんばっていることでしょう。

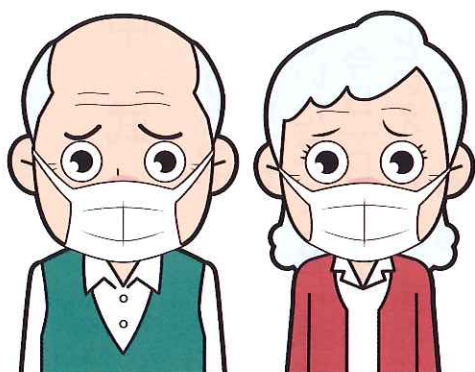
私たちは草刈班で働いていますが、腰、肩が痛くても、安全就業に気をつけています。前後の人、車等に気をつけて懸命に働いています。安全と健康を守り、楽しく元気よく働いています。

かぜひくな、

インフルエンザも

ダメダメよ

気をつけましょ



# 未年新年に向けて

## 健康第一!!

初木 國夫

新年あけましておめで  
とうございます。光陰矢  
の如くといわれますが、  
月日の経つのは早いもの  
で、あつという間に一年が  
過ぎたように感じます。

特に70歳を過ぎてから  
は一層早く感じる今日こ  
の頃です。この年代になっ  
ていちばん気になること  
は、やはり健康のことで  
す。昨年末には特定健診、  
胃、大腸等を受診しまし  
た。幸いな事に特に異常  
は見当たりませんでした。  
昨年は同窓生が続け  
て3名亡くなりました。  
ショックでした。しかも3

名とも、癌の発病による  
死亡でした。

特に癌は誰にでも発病  
する病気です。早期発見、  
早期治療しかないと思っ  
ます。今年も何よりも健  
康第一を、念頭において  
仕事にも、遊びにも元氣  
でみなさんと仲良く頑張  
りたいと思います。  
今年もよろしくお願ひ  
します。



# お礼のことは

## ありがとう

後藤 ツネ

朝夕めつきり寒くなっ  
てまいりました。今年も  
残り少なくなつて新年度  
がもう目の前です。

私事でございますが、  
この10月31日までで当シ  
ルバー人材センターを後  
にする事になりました。  
平成25年度にバイク事故  
をおこし大変ご迷惑をお  
かけ致しました。思い出  
は色々と頭の中にいつぱ  
いあります。昔の人が言  
われた言葉にあるように、  
「老いては子にしたがえ」  
の言葉が耳にとまる年齢  
が来ました。

局長、理事長を先頭に

健康第一、安全第一をモツ  
トーに西都市シルバー人  
材センターの繁栄を祈り  
ながら退会させて頂いた  
きます。誠に皆様方あ  
りがとうございました。



絵 児玉和徳



# 年 男 年 女

## 質問

- ① 貴方の毎日の健康法は？
- ② あなたの趣味または得意なことは？  
最近うれしかったことは？
- ③ シルバー人材センターに希望することは？



年男

加藤 健二

① ↓ 兎に角、働き回る事です。時折、愛犬の口を連れて30分位近くを流れている一ツ瀬川の川筋を歩くことです。

② ↓ 多種多様で、日曜大工に始まって庭いじり、又はハーモニカを吹いてみたり、絵を描いたり今は主夫もして炊事、洗濯です。

昨年、小学時代からの同級生(女性)とささいなことで仲違いをしまして…ところがこの正月、先方から携帯に挨拶があり、今まで同様仲良くしましょうと申し出があり、何ものにも勝るよるこびでした。

③ ↓ 何も申し上げることはございません。自分から入会しておきながら、生活の事情とは言え十分に就業に参加しておらず、返ってセンターの方へスケジュールの組み立てに迷惑をおかけしているだろうと案じて居ります。

仕事したいな  
センターに  
行ってみよう

働きに  
きませんか？

- ① ↓ 歩くことです。
- ② ↓ 自家製の漬物を作ること。  
毎日健康で過ごせること。
- ③ ↓ 特にありません。



年女

一安 博子



西都市内にお住まいで60歳以上の健康で働く意欲がありセンターの趣旨に賛同していただける方はどなたでも入会することができます。



会 員 募 集

☎ (0983) 43-0171 FAX(0983)43-5801